

なぜ、いま

バーチャルリアリティなのか?



日時：2017年10月21日(土)

場所：東京大学本郷キャンパス

総会

時間：14:30～15:30
場所：工学部2号館4階 241講義室

講演会

時間：15:30～17:00
場所：工学部2号館4階 241講義室

パネル討論 &懇親会

時間：17:15～19:00
場所：工学部2号館3階 電気系会議室
会費：5,000円(同伴者無料)
2013年3月以降に学部卒業の方は2,000円
※会員サイトまたは同封の用紙にて出欠をお知らせ下さい。

The speakers



東京大学
苗村 健

▶▶
転換期を迎えた
バーチャルリアリティ技術



東京大学工学部4年
畑田 裕二

▶▶
五月祭近未来体験における
VR展示企画



電気系同窓会 60周年記念講演

原島 博(東京大学名誉教授)

司会



古関 隆章
(東京大学)

モデレータ



宝珠山 治
(日本電気株式会社)



諏訪 啓
(三菱電機株式会社)



株式会社ジョリーグッド
上路 健介

▶▶
VRを制する者はAIを制す
～AIによるVRプラットフォームの
本当の狙い～



Oculus Research Pittsburgh
白鳥 貴亮

▶▶
究極のソーシャルVRに向けて

東京大学電気系同窓会 総会・講演会・懇親会のご案内

スケジュール

2017年10月21日(土) 東京大学本郷キャンパス

- 14:30-15:30 **同窓会 総会** 工学部2号館4階 241講義室
電気系同窓会60周年記念講演 原島 博 氏(東京大学名誉教授)
- 15:30-17:00 **講演会 なぜ、いまバーチャルリアリティなのか?** 工学部2号館4階 241講義室
司会: 古関 隆章 氏(東京大学)
- 「転換期を迎えたバーチャルリアリティ技術」
苗村 健 氏(東京大学)
- 「五月祭近未来体験におけるVR展示企画」
畑田 裕二 氏(東京大学工学部4年)
- 「VRを制する者はAIを制す ～AIによるVRプラットフォームの本当の狙い～」
上路 健介 氏(株式会社ジョリーグッド)
- 「究極のソーシャルVRに向けて」
白鳥 貴亮 氏(Oculus Research Pittsburgh)

休憩・移動(17:00-17:15)

- 17:15-19:00 **パネル討論・懇親会** 工学部2号館3階 電気系会議室
会費 5,000円(同伴者無料)、2013年3月以降に学部卒業の方は2,000円
モデレータ: 宝珠山 治 氏(日本電気株式会社)
諏訪 啓 氏(三菱電機株式会社)

登壇者プロフィール

苗村 健(なえむら たけし)氏

東京大学工学部電子情報工学科教授。

1992年 東京大学工学部電子工学科卒業。1997年 同大学院博士課程修了。博士(工学)。米国スタンフォード大学客員助教授(日本学術振興会海外特別研究員)、東京大学大学院情報理工学系研究科電子情報学専攻准教授を経て、2013年より現職。バーチャルリアリティ、ヒューマンインタフェースなどの研究に従事。2013年には、日本科学未来館において「現実拡張工房」の企画を開催し、129,000名の来場者を記録。文部科学大臣表彰若手科学者賞、日本バーチャルリアリティ学会論文賞、ヒューマンインタフェース学会論文賞、映像情報メディア学会丹羽高柳賞論文賞、電子情報通信学会HCG賞、経産省Innovative Technologies、グッドデザイン賞など受賞。

畑田 裕二(はただ ゆうじ)氏

東京大学工学部電子情報工学科 IIS Lab 学部4年

2015年秋より国内VRニュースメディアMogura VRにてライター、イベント取材や記事執筆を行う。2017年設立の東大VRサークル「UT-Virtual」創設メンバー。趣味は作詞作曲編曲。

上路 健介(じょうじ けんすけ)氏

株式会社ジョリーグッド 代表取締役 CEO

テレビ局にて10年間、放送とITを連携させた新サービスを多数開発。2008年より博報堂DYメディアパートナーズにて新事業開発チームのリーダーを務め、テクノロジーメディアサービスを多数発表。メディア技術特許を多数取得。2011年から3年単身渡米し、ハリウッドの米国メディア企業らとの事業開発に従事。カンヌ国際広告賞金賞のほか、国内外のアワードを数々受賞。2014年、株式会社ジョリーグッドを設立。国際カンファレンス「Wearable Tech Expo in Tokyo」を企画発起し、総監督を務める。放送技術とIT、ウェアラブル、IoT、VR、AIなど、先端テクノロジーサービスの開発技術者であり事業開発プロデューサー。

白鳥 貴亮(しらとり たかあき)氏

Oculus Research Pittsburgh 研究員

2002年東京大学工学部電子情報工学科卒業、同大学院情報理工学系研究科電子情報学専攻にて2004年修士課程修了、2007年博士課程修了。

カーネギーメロン大学ロボット工学研究所、及びDisney Research, Pittsburgh博士研究員、Microsoft Research Asia研究員を経て、2015年よりOculus Research Pittsburghにて研究員、現在に至る。2013年IEEE 3DUIにてBest Paper Awardを受賞。SIGGRAPH Asia 2015 Technical Briefs and Postersのプログラム委員長を始めとして、コンピュータグラフィックスの国際会議にてプログラム委員を歴任。コンピュータグラフィックス、主に画像やセンサ情報を用いたキャラクターアニメーション向けのユーザインタフェースの研究に従事。

宝珠山 治(ほうしゅやま おさむ)氏

日本電気株式会社 データサイエンス研究所 主幹研究員

1993年東大大学院電気工学専攻修士了、NEC入社。1999年博士(工学)。携帯電話向け等の電気音響、ラジオ、水中ソーナー、バーチャルリアリティ、超音波スピーカ、音状況理解、レーダ等の研究に従事。2002年カナダCarleton大客員研究員。2008年から2011年 東大大学院情報理工学系研究科客員准教授。IEEE Senior Member、電子情報通信学会シニア会員。

諏訪 啓(すわ けい)氏

三菱電機株式会社 電子システム事業本部 統合防衛宇宙システム部所属

1996年 東京大学工学部電気工学科卒業。1999年同大学院修士課程修了。同年、三菱電機に入社。レーダシステム・合成開口レーダシステムに関する研究開発に従事。2005-2006年 米国マサチューセッツ工科大学客員研究員。2016年より現職。IEEE、電子情報通信学会会員。